

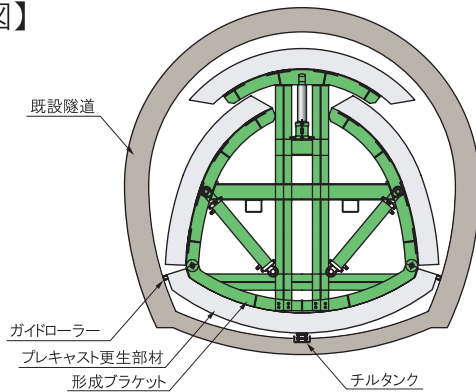
アグリ更生工法

本工法は、馬蹄形既設隧道内部へ、プレキャスト部材を搬入し、据付を行い更生管きよを製管する更生工法です。四分割のプレキャスト部材を専用の形成ブラケットにセットし、あらかじめ既設管底に敷設したレール上を運搬が容易なように折込み、スライドさせて搬入します。据付位置で形成ブラケットにより、折込みを解き、製管する工法です。

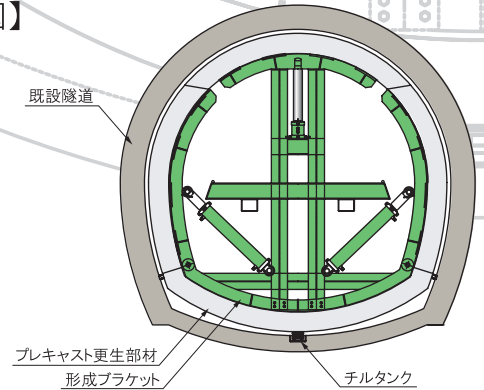
プレキャストの特性を生かし、耐震性・耐荷重性に優れ、現場打による更生に比べ、工期の短縮が計れます。

□ 据付施工断面と概要

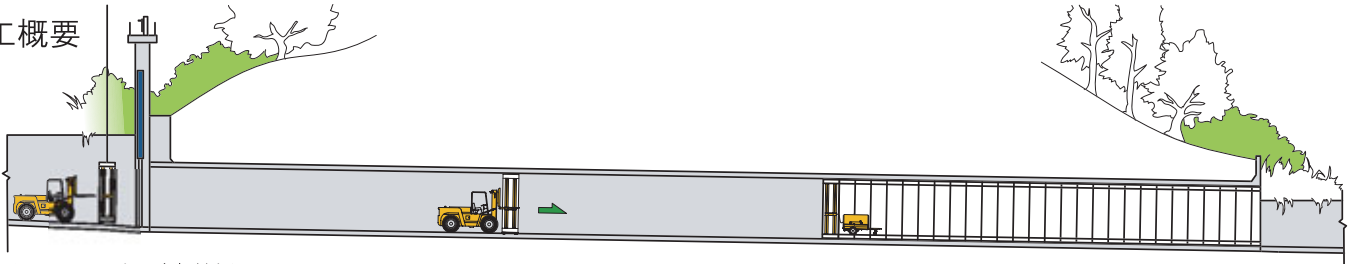
● プレキャスト部材搬入時の状態【断面図】



● プレキャスト部材形成時の状態【断面図】



● 施工概要

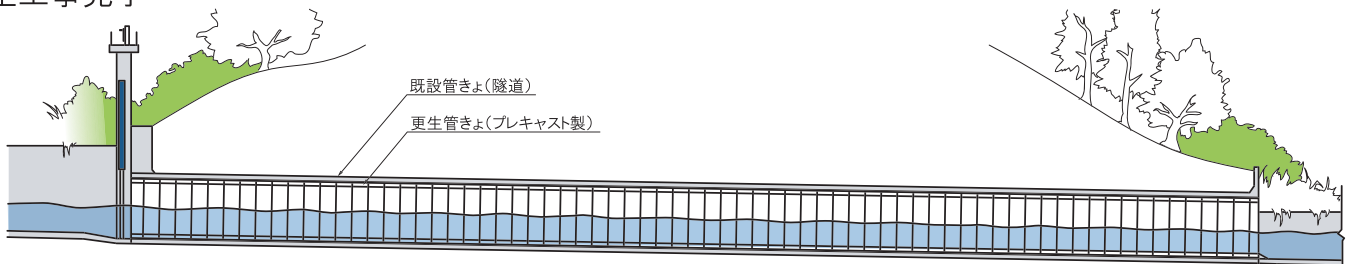


1 ブラケットにセットした更生部材をクレーンにて投入。スライドレール上に設置。

2 レール上をスライドさせて据付位置まで搬入。

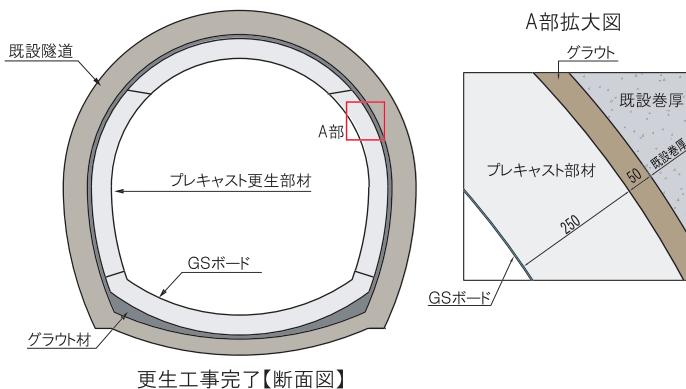
3 設置位置で A の状態から B の状態へ形成し、ボルト連結を行う。

● 更生工事完了



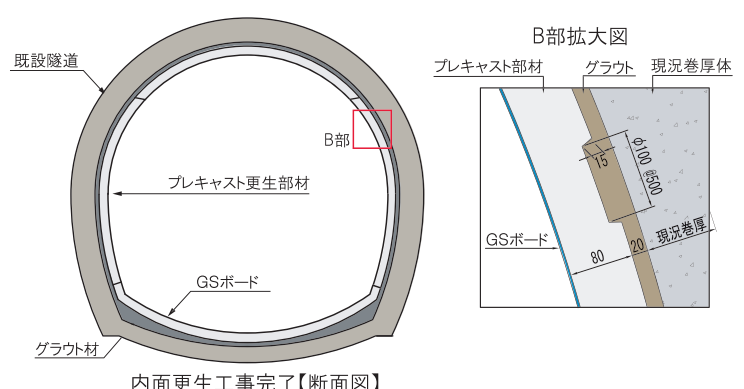
□ 更生のタイプ

● 自立型更生



更生工事完了【断面図】

● 内面被覆型更生



内面更生工事完了【断面図】